

西交流館だより

2024年7月号
発行 西 交 流 館
福山市西町1丁目19-2
☎084-925-0442
nishi-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp



まちづくりのホームページで『交流館だより』が見られます。



第49回 西学区

盆踊り大会

☆ 8月4日(日) 19時～
(受付18時30分～)

☆ 西小学校校庭



※雨天及び天候不良の場合 当日午前8時に決定⇒学区HPなどで連絡



太鼓・音頭取り
募集中!



☆☆お楽しみ☆☆

- * 受付で参加記念品と
うちわのプレゼント!! (数に限りあり)
- * 踊りに参加すると、さらに記念品あり!!
- * 鼓情太鼓・西幼稚園児の踊りあり

子育て支援に興味がある方
地域で活動をしたい方

募集!!

子育てポーターター(ファシリテーター)

養成講座

◆7月19日(金) 締切

◆日 時 7月31日(水)、8月7日(水) (2回連続講座)
13時30分～16時00分

◆場 所 まなびの館ローズコム 4階 小会議室3 (福山市霞町1-10-1)

◆内 容 「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座の進行役になるためのスキルを学びます。受講後はボランティアとして活動します。お気軽にお問い合わせください!

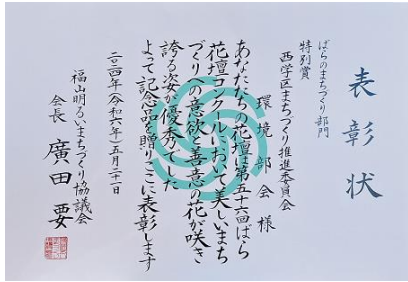
◆対 象 子育て支援に関心のある方 ◆定 員 20人 ※先着 ◆参加費 無料

◆申込み・問合せ先 まちづくり推進課 928-1243



* ばら花壇コンクール *

特別賞



ばらのまちづくり部門（地域花壇）

環境部会の皆さんやボランティアの皆さんが、年5回のばら園整備、その他に暑い中、水撒き・草取りなどしていただいたことで、特別賞を受賞しました。ご協力いただいた方は延べ70名になります。ありがとうございました。

西学区まちづくり推進委員会 環境部会

* おもちゃサロン開催のお知らせ *

未就前のお子様と保護者を対象とした「おもちゃサロン」を西交流館で実施中！

同年齢の子どもたちと触れ合ったり、保護者同士、子育ての先輩方との交流の場でもあり、くつろぎの場でもあります。ボランティアでおもちゃ病院も開催!! お気軽にご参加ください。

☆☆☆毎月第1火曜日（変更月あり）10：00～開催☆☆☆

7月2日・8月6日・9月3日・10月1日・11月5日

12月3日・2月4日・3月4日 開催予定



* 学区の歴史がわかる古い写真を探しています *

ご協力お願いします

2024年度、西小学校開校150周年をむかえたことを機に西学区まちづくり推進委員会では学区の歴史を残していきたいと考えています。

学区の歴史がわかる古い写真をお持ちの方は西交流館にご連絡ください。

連絡先：084-925-0442（西交流館）

* 視察研修(倉敷市真備町) *

6月20日(木)19人の参加で、2018年7月の西日本豪雨で大きな被害を受けた倉敷市真備町に視察研修に行きました。当時の真備町の被災状況を学習しながら現地に向かいました。現地では、倉敷市真備支所職員の方から住民の避難の様子、洪水・浸水の状況など生々しい話を聞き、改めて日頃からの防災意識が必要だと感じました。



つばやき・・・(妖怪)



多分、日本の妖怪の代表格は「鬼」かもしれません。大江山の酒吞童子などが有名ですね。他には河童、九尾の狐、天狗なども代表格みたいです。その昔、大陸から「鬼」の概念が伝わった頃は、死んだ人の霊魂や怨念などいわゆる幽霊的なものだったようです。ところが、後の世で疫病や飢饉、失踪、天変地異など原因不明なものや自然現象などへの不安から、それらの原因を何かしらの存在のせいにして納得しようとしたみたいです。いわゆるよりどころというものでしょうか。失踪者があれば「神隠し」、覚えのない切り傷は「かまいたち」…のせい…のように。やがて、それらは姿・形が与えられ人々が見ることができるよう存在になってきたようです。

悲しい、不思議な、不気味な出来事や行き場のない感情をなだめるために人は、自然への恐れ、物への思いという形で気持ちを癒してきたのかな。また、水回りの清潔で「あかなめ」、ぼろ布の有効活用で「一反木綿」、ペットへの責任感で「猫又」などのように人自身への戒めの気持ちから生まれた妖怪もあったのかなと勝手に考えています。

でも一方で、例えば「鬼」の存在を自然への畏敬ではなく、偏見や排除の対象としていわれのない責任や立場を押し付け政治的に使ったりするようなことも歴史的にはあったようです。よそ者意識・他民族への無理解・「鬼畜〇〇」など戦争や差別、人への揶揄などのことです。妖怪を想う時って、人の生活を豊かにするため、人に悲しい思いをさせないためでありたいです。

妖怪の可視化の始まりは多分平安時代か鎌倉時代の、疫病で苦しむ人を屋根から覗き込んでいる今でいう「赤鬼」のような姿をした絵だったと聞きます。幽霊については、江戸時代の円山応挙という画家が描いた絵（両腕を前に出し、下半身が半透明になり宙に浮いたような姿）が今の我々が抱く幽霊のイメージを決定づけたとも聞きます。「裏の～定食屋～～。うらめしや～～。」

しかし、それ以前の奈良時代、時の政府の一政策として、支配者を神格化させる目的でもあった「古事記」が作られましたが、その中には「八岐大蛇（やまたのおろち）」という八つの頭を持つ妖怪が描かれています。一説には島根県を流れる暴れ川でもある斐伊川の氾濫がモチーフだともいわれています。「天岩戸」の話では太陽の神が隠れたので世界が暗くなったというものですが、科学的にはその頃日本では珍しく皆既日食があったということが計算で明らかになっています。岡山県吉備地方の「桃太郎」に至っては、製鉄技術に長けた人々を支配するためその人たちを「温羅（うら）」という鬼にしたてて成敗する話にしたという説もあります。いずれにせよ、自然現象でさえ人の心を左右させるお話のモチーフにされてきたのかなと思います。動植物や物を大切に、人に迷惑をかけない、自然と共存する、子どもの健やかな成長を願うなどの気持ちから生まれた妖怪、大切にしたいです。決して人を陥れる、欲にまみれるなど支配や差別などに使われることのないように・・・。

近年、鬼を扱うアニメ「鬼滅の刃」が大ヒットしていますね。また、妖怪全般として「ゲゲゲの鬼太郎」「妖怪ウォッチ」なども大人気です。どこか人を引き付ける魅力があるんですね。

巷（ちまた）にも、こんな妖怪いませんか？（かわいいのも、あまりかわいくないのもありますが・・・）

○「すねかじりん」（人からのお助けをエネルギーに生きている。）○「態大器小さくたいだいきしょう>」（普段偉そうだけどその実、器の小さい妖怪。「コーアツ」という叔父がいる。）○「一旦御免くいったんごめん>」（人との争いが嫌い。何かあるとすぐ謝り摩擦を避けるという特徴がある。一反木綿の弟。）○「オウハイ」（とにかくマウントをとりたがる。得意技は見下し光線。）○「ネットチューモン」（買い物大好き。欲しくなった物を隠れて注文したがる。買い物かばれるととても慌てる。）○「求肥のきつね」（おあげ入りのうどんでは物足らず、甘めの餅ものせたがる欲深な食いしん坊。九尾の狐の妹。）○「ぷくぷく」（その場の雰囲気壊すのが得意で、とにかく浮きまくる言動技を発動。）○「グッチー」（感謝の心をもたず、何事にも満足せず常に不平不満をまき散らすことが得意。）○「百鬼夜行」（その昔、たくさんの妖怪たちが平安京の朱雀通りを真っ暗な夜に列を組んで闊歩していたが、現代は日本中のあちこちに昼夜問わず現れる。そこまでの悪さはしない。）

私も「ネットチューモン」によく憑りつかれますが、自制心の必要性を感じます。何かしら「妖怪」「魑魅魍魎（ちみもうりょう）」に憑りつかれた時って、自分自身を戒める機会なのかも。

瀬戸 保夫

2024年 7月 予定表



日	月	火	水	木	金	土
	1 おもちゃサロン (高める会)	2 パソコンサークル (情報部会)	3 ユニカール (健康づくり)	4	5	6 ぼら花壇整備
7 ユニカール 大会 (健康づくり)	8 LINEの便利機能 (情報部会)	9 パソコンサークル (情報部会)	10	11 はざくらの会	12	13
14	15 (海の日)	16 パソコンサークル (情報部会)	17 ユニカール (健康づくり)	18 男子料理教室 (高める会)	19 ほ〜っとカフェ (子育て応援)	20 わかまち発表会 (安全部会)
← 城北中学校チャレンジウィーク →						
21	22 環境研修会 (環境部会)	23 パソコンサークル (情報部会)	24	25 はざくらの会	26	27 まちづくりシアター (総務部会)
28	29	30 築城隊 (総務部会)	31	 申し込みは こちらから ←		↑ 詳しくは チラシを ご覧ください。

2024年 8月 予定表



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 ぼら花壇整備
4 第49回 盆踊り大会 (文化部会)	5	6 おもちゃサロン (高める会)	7 ユニカール (健康づくり)	8 はざくらの会	9	10
11 (山の日) 福山市長選挙	12 (振替休日)	13	14	15	16	17
18	19	20	21 ユニカール 同好会 (健康づくり)	22 はざくらの会	23 希少野生動植物 と外来生物 (環境部会)	24
25	26	27 築城隊 (総務部会)	28	29	30 シニア料理教室 (食推)	31

